

太陽光発電の専門家

マンション組合に派遣

福岡市

福岡市は集合住宅に再生可能エネルギーの導入を促すため、太陽光発電の専門家をマンション管

りとなる。過去の利用動向から夏の帰省客や観光客を見込めると判断し

「今期の業績は。」

「当社の売上高は年間100億円前後。業績見込みは開示していない。今期は燃料費の上昇が見込まれ、当社を含むALグループ全体で減収予想だ。当社の搭乗客2012年度は205

人で、うち長崎線は9人だった。増便により期はこれを超える集客を目指す」

聞き手は長崎支局長

木ノ内敏久

理組合に派遣すると発表した。太陽光発電パネルの導入資金調達や設置後の修繕計画の策定について無料で相談に応じる。こうした取り組みは全国の自治体で初めてという。

8月31日までと、10月1日～11月30日の2回に分けて無料相談の希望を募る。太陽光発電の技術や導入の実務などについてNPO法人・日本住宅性能検査協会（東京・中央）が資格を認定した「太陽光発電アドバイザー」を派遣する。

戸建て住宅に比べ、普及が遅れている集合住宅で太陽光発電を広げることが狙い。派遣先は2期間合計で最大50組合とする。